

# パルス波で電気療法

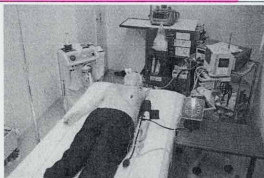
## 副作用軽減効果を期待

五稜会

北区の五稜会病院 田一 する電気がいれん療法と  
 中捷子理事長、千丈雅徳 して、患者の身体負担を  
 院長・百九十三床は、統 軽減できる、パルス波に  
 合失調症患者をこに施行 による治療を開始した。

同療法は、電気刺激で、カンファレンスなどを通  
 脳内の神経伝達を正常に 戻すといわれ、頭部CT、  
 味して施行する。

心電図による術前評価、 従来サイン波による電



心電図などで全身状態を管理しながら通電する

氣刺差を指摘していたが、  
 九割弱で症状改善を認め  
 る半面、直後に頭痛や健  
 忘などを訴えるケースも  
 あった。こうした副作用  
 を軽減させるため、エネ  
 ルギー量の少ないパルス  
 シールながら、両側のこめ  
 波出力機器に切り替えた。  
 服薬十分な治療効果  
 が得られない重度のうつ  
 病、幻覚妄想や自殺企図  
 を五稜会に入院患者に対し二日に

症状が強い統合失調症患  
 者を対象に、静脈麻酔薬  
 筋注薬投与下で専用室  
 に実施  
 脳波、筋電図、心電図  
 で全身状態をモニタリン  
 シルから百の、パルス  
 を五稜会送る。

### 予防含めトータルに

#### 脳卒中専門外来スタート

帯広市の北斗病院（横）危険性を評価しながら、  
 付き合っていくもの。大  
 人々が正しく理解し、適切  
 付き合っていくもの。大  
 人々が正しく理解し、適切

### 年内にも町長答申

#### 病院経営ビジョン策定へ

下川町

上川管内下川町の病院を標榜  
 事業運営審議会は、町長  
 への年内答申を目指し、  
 町立病院 納田幸一院長、  
 四十二床、経営の将来ビ  
 ジョン策定を進めていた。  
 同病院は一般十二床、  
 療養三十床体制で、内科、  
 小児科、外科、放射線科、  
 診療受け入れに積極対応

血圧が疑われる例をほ  
 じめ、脳卒中の家歴歴有  
 りや、高血圧、糖尿病等  
 のハイリスク例、無症候  
 性脳梗塞など発症に至つ  
 ていない例も対象に、水  
 管造影検査などを実施し、  
 脳卒中の原因である高血  
 圧や糖尿病、高脂血症  
 のコントロールによる再  
 発予防管理のほか、循環  
 器内科、老年病、神経内  
 科を加えた総合的なアプ  
 プロチ、総合的なアプ

### 循環器系特化へ 機器整備を完了

共生会

石狩市の共生会病院  
 室井修二理事長、伊藤真  
 院長、四十六床は、既  
 設CTを十六列大列マ  
 チスライズ、重宝アメリ  
 カル(MAGNETOM)に  
 も検証していく考えだ。  
 更新した、併せてトレン

同院は委託先の法人、強  
 人を募集す意向だ。  
 同町は人口三千人強  
 同院診療所は年オープン  
 保健センター隣接地で、  
 別法人による手術診療所  
 を併設し、一日平均患者  
 十八人。